

広報あじす

AJISU

平成3年

№474

6/5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 65-4111 番代 ☎754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくりまします。



▲6月1日には町づくりシンポジウムを開く

フィットカル あじす オープン

健康づくりと
文化情報の殿堂に

財団法人阿知須まちづくり財団(飯田宏史理事長)が管理、運営する「健康文化センター」が完成、五月二十七日午前十時半から町内二の宮区同センターで落成式が行われました。

式には町内外の招待客百二十人が出席、地域の健康づくりと文化情報の殿堂のスタートを祝いました。

このセンターは商店街活性化対策として町と商店街事業協同組合が公益法人(財団)を設立して建設したもので、中小企業庁指定の全国第一号。総事業費は四億六千万円。

また、翌日から六月一日までは一般に開放され、多くの人が見学しました。

センターへの講座の受講や施設利用の申し込みは(☎0836-4858)へ。

都市計画道路「縦貫線」

本年度は
参宮線～河内農免間



図1

都市計画道路は町内交通の流れを良くし、魅力的なまちづくりを創出するために作られています。

縦貫線

工事区間は1330メートル

本町の都市計画道路は都市計画法に基づき、昭和四十年四月に図1のように町の東西方向に縦貫線、駅通線、岡山線の三線、南北方向に中央線、本町通線、海岸線の三線、合計六路線が決定されています。この道路整備計画は魅力あるまちづくりの上で欠かせないもので、多くの関係者の意見を聞きながら慎重に検討され決定されました。

現在までの整備状況は次のとおり。

- ◆全線または一部路線改良されている道路
- ▽駅通線(延長七四〇メートル、幅一六メートル) 昭和四十年に着工し、昭和四十七年に駅前広場の併設に伴い計画を変更、昭和五十六年に全線(駅前～干拓地)が改良されました。
- ▽中央線(延長三、四〇〇メートル、幅一六メートル) 国道一九〇号線として昭和四十七年から建設省が用地買収に着手、昭和五十一年に開通。
- ▽縦貫線(干拓地～宇部ゴルフ観光ホテル延長四、〇五〇メートル、幅一六メートル) 昭和四十七年着工し、干拓地から飛石地

内の県道阿知須東岐波線までの九二〇メートルが昭和六十年に改良されています。

◆今後の整備計画

▽縦貫線 本年度に町道参宮線から仙在河内線(河内農免道路)までの延長一、三三〇メートルの事業認可を受け、一部用地の買収にとりかかります。

これは県営ほ場整備事業の実施計画にあわせて道路の整備をするもの。

▽海岸線(延長一、五八〇メートル、幅二二メートル) 本年度から来年度にかけて事業認可を受ける予定で、区間は駅通線干拓取り付きから小古郷大橋を含め

に入っており、まとまり次第

都市計画道路 (昭和40年4月都市計画決定)

路線名称	起 点	終 点	巾 員 (m)	延 長 (m)
駅 通 線	阿知須町字二ノ宮 第4778-5	阿知須町字沖砂郷 第3221-1	16.0	740
本 町 通 線	阿知須町字飛石 第2728-3	阿知須町字慶尺 第2580	16.0	1,900
中 央 線	阿知須町字新聞作 第1091	阿知須町字上岡山 第4362	16.0	3,400
縦 貫 線	阿知須町字河内原南四 第7372-3	阿知須町字沖砂郷 第506	16.0	4,050
海 岸 線	阿知須町字沖砂郷 第506	阿知須町字西沖ノ原 第3943-2	12.0	1,580
岡 山 線	阿知須町字西沖ノ原 第3943-2	阿知須町字上岡山 第4356	12.0	890

関係者への説明会を開く予定です。全体計画六路線のうち残りの路線と一部の着工時期は未定です。詳しくは建設課都市計画係(☎四一五(一)へ)。

た延長八〇〇メートル、幅二二メートルの計画しています。この路線は町内で最も人口密度の高い幹線道路で、すでに開通している駅通線、縦貫線に接する道路として早期改良が望まれています。

本年度から海岸線と駅通線の一部が県道山口阿知須宇部線として認定され、県では本年度から用地買収に入り、工事に着手する予定です。

また、山口阿知須宇部線から井関川までの約六〇〇メートルの取付区間は県との話し合い

6月は 土砂防災月間

梅雨に入り、雨の多い六月は土砂災害防止月間です。長雨や集中豪雨による河川のはらんやがけ崩れなどの自然災害が発生しやすくなります。私たちの暮らしを大雨による災害から守るためにも、「我が家はだいじょうぶ」と楽観せず、日ごろから十分に備えをしておきましょう。

日ごろから 非常時に備える

急に停電になってあわてないように、懐中電灯やろうそく、ラジオなどを常備し、保管場所を決めて、家族みんなが知っておくようにしましょう。

また非常時の持ち出し品は最少限にとどめ、貴重品など

趣味、健康、ボランティアグループなど各層の人をもって審議することになっています。六月一日付の委嘱で、任期は二年間。

委員は次のとおり。

15人を委嘱
生涯学習審議会委員

町は生涯学習を進めるため生涯学習審議会を設けることになりましたが、六月一日付で委員十五人を委嘱しました。

町の第二次基本構想は本年からおおむね十年間をめざす長期計画ですが、この将来像四つの中の一つに「生きがいのひろがる『生涯学習都市』」を掲げています。これを実現するためにはどのように取り組んだらよいか、職場、団体、

- (五十音順・敬称略)
- 磯中雅博(砂) 工藤敦(寺河内) 国重弘之(源河) 河村秀政(前山) 高重等(浜表)
- 竹本鈴子(砂) 徳本佳和(小南) 西山由美子(源河) 弘中得男(築地) 藤井あい子(門松) 藤井直澄(河内) 村田和己(恵比須) 山田育子(小山) 山田千恵子(沖の原) 山本貴広(飛石)

はいつでもとりまとめられるように準備しておきましょう。土砂災害は、突然発生します。一瞬にして人家を襲うためほかの災害に比べ多数の犠牲者を出すことがあります。山林の伐採、池の埋め立て、宅地造成などの環境の変化によって災害の起こり方が以前と変わることもあり。周囲の変化によく注意することが大切です。

例えば井戸水が急ににごったり、造成された住宅地の水抜き穴から吹き出す水が泥まじりのにごった水になったとき、山鳴りや立木の裂ける音が出る時などは危険信号です。町では六月初旬に防災パトロールを予定しています。いつもと変わった様子が見られたら町役場総務課交通防災係(☎541-111)へご連絡ください。



現在、本町の危険ため池は六、土石流発生区域一、池すべり防止区域一、急傾斜地五となっております。

数字で見る 阿知須

(1)

今月から本町を数字やグラフで勉強しましょう。その中から「阿知須町の姿」を知ることが出来るはずですよ。

- 人口 八、三八五人
- 男 三、八四八人
- 女 四、五三七人
- 世帯 二、四一九世帯

これは去年十月一日現在の国勢調査による本町の人口、世帯数です。人口は五年前の調査より二十二入減、十年前より五十八人増です。ところが、同じ十月一日現在でも町の住民基本台帳によると二千四百五十七世帯、八千三百二十七人で、国勢調査と比べて三十八世帯、五十八人の差がありました。

これは、住民基本台帳による有税の税率などの見直し。四月一日から施行。

〔補正予算〕平成三年度歳入歳出予算にそれぞれ千七百二十二万五千円を加え、二十六億三千四百四十一万五千円に。

〔町国民健康保険税条例の一部改正〕課税限度額(年間)「四十二万円」を「四十四万円」に、所得によって四割軽減される者の一人当りの基準額「二十一万五千円」を「二十二万円」に改め四月一日から施行。

〔町国民健康保険税条例の一部改正〕課税限度額(年間)「四十二万円」を「四十四万円」に、所得によって四割軽減される者の一人当りの基準額「二十一万五千円」を「二十二万円」に改め四月一日から施行。

〔町国民健康保険税条例の一部改正〕課税限度額(年間)「四十二万円」を「四十四万円」に、所得によって四割軽減される者の一人当りの基準額「二十一万五千円」を「二十二万円」に改め四月一日から施行。

るものと国勢調査による人員は実数のつかみ方が異なるからです。

つまり、住民基本台帳による人口は、町民として本町の住民課へ届け出ている人だけをとらえています。一方、国勢調査は住民登録をしていない人も、十月一日現在、本町で三か月以上生活している人をとらえています。例えば、鹿児島県の人でも建設工事の現場が本町にあり三か月以上町内で寝泊りしている人、また、住民登録は宇部市にあっても、三か月以上町内の病院に入院している人などは本町の人として調査しているからです。

政治行政を進めるためにはこの国勢調査による人口、世帯が一番の基礎資料となります。

政治行政を進めるためにはこの国勢調査による人口、世帯が一番の基礎資料となります。

政治行政を進めるためにはこの国勢調査による人口、世帯が一番の基礎資料となります。

政治行政を進めるためにはこの国勢調査による人口、世帯が一番の基礎資料となります。

政治行政を進めるためにはこの国勢調査による人口、世帯が一番の基礎資料となります。

政治行政を進めるためにはこの国勢調査による人口、世帯が一番の基礎資料となります。

政治行政を進めるためにはこの国勢調査による人口、世帯が一番の基礎資料となります。

健康文化センター
利用します

五月二十八日オープンした健康文化センターはフィットネスカルあじすは健康づくり、文化情報の拠点として期待されています。そこで、センターの利用者の声や施設の一部を紹介してみよう。



松崎 幸久さん
(会社員・飛石)

「体力をつけ、中年ぶとりの防止にと思い。これからのいろいろ活用して健康管理に努めたい」



縄田 キヨミさん
(主婦・小東)

「汗を流して、スリムになりたい！」



山野 伸子さん
(主婦・旦北)

「友達にさそわれて華道教室に入りました。楽しんでやりたいですね」



矢野 翔大ちゃん
(2歳・浜)

「三歳児ランドで音楽に合わせて体を動かし遊べばと思います」……お母さんから



中谷 純子さん
(会社員・砂一)

「エアロビクスでいい汗流して、仕事に遊びにがんばりたい」



▲フィットネススタジオ

尾中 裕子さん
(砂三)

フィットネススタジオ
チーフインストラクター



西山由美子さん
(源河)
トレーニングジム
チーフトレーナー



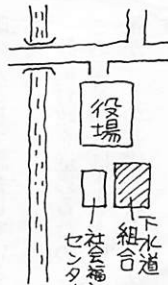
▲トレーニングジム

入会を
待っています

- 各種団体の役員さん
(○は会長・敬称略)
- 井関婦人会
 - 江本紀代子(河内)
 - 藤本ノシコ(岡)
 - 國重 和子(源河)
 - 井関小学校P・T・A
 - 藤田 晃三(引野)
 - 中谷 敏明(浜表)
 - 大空 公子(浜表)
 - 阿知須中学校育友会
 - 吉岡 隆雄(飛石)
 - 本永 勝昭(浜)
 - 坂田佐智子(野口)
 - 阿知須の文化を高める会



▲多目的ホールは電動イスなど 260席の設備



五月一日に一部事務組合として設立された宇部・阿知須公共下水道組合は事務所を町役場裏(旧町社会福祉協議会事務所)に置き、本格的にスタートしました。

同組合は「公共下水道事業を共同で行う役場」の役割をもち、一つの地方公共団体です。職員は宇部市と阿知須町から出向し、局長以下五人。将来は同組合の職員を採用するなど十三人程度になる予定です。

公共下水道組合
本格的にスタート

6月27・28日に更新を
① 重度心障者
医療費受給者証

重度心身障害者医療費受給者証の有効期限は六月三十日までです。

現在、受けておられる人には町から直接通知しますので六月二十七日・二十八日の両日に更新の手続きをしてください。その際、印鑑、健康保険証、

- 兼定 彰(西条)
- 真重 章(中村)
- 藤本 一雄(小南)



子育ては地域ぐるみで ひよこの会が発足

町母子保健推進協議会（伊藤利子会長、会員二十四人）は赤ちゃんの出生が減少しつつあるいま「安心して生み、すこやかに育つ環境づくり」を目標として「子育て輪づくりひよこの会」を発足させました。この会が呼びかけている出生対策実践活動を推進するための事業で年間七回を予定しています。会員は子どもを持つ親で、町内を三地区に分け、それぞれ担当地区推進員が世話をすることになります。五月二十九日東条公民館で行われた一回目は親と幼児五十四人が参加。会場には「人間っていいね」という音楽を流し、伊藤会長が「地域ぐるみ、手をとりあって子育て作り運動を推進しましょう」とあいさつ。続いて、宇部短期大学保育科の白石正子講師が子どもの遊びについて指導。会場は親子の明るい元気な声で活気があふれていました。また、子どもたちには会員手づくりのひよこのワッペンやクッキーが配られました。今回の日程は下記のとおり。

	東条公民館	飛石公民館	河内公民館	内 容	
日	阿知須町公民館			「子育て輪づくり運動」	
	7月23日(火) 10時～12時				
時	8月6日(火) 10時～11時30分	7月31日(水) 10時～11時30分	8月8日(木) 10時～11時30分	「暑いなあ」 水遊び	
	9月13日(金) 10時～11時30分	9月12日(木) 10時～11時30分	9月9日(月) 10時～11時30分	「なつかしい遊び」	
	11月14日(木) 10時～11時30分	11月16日(土) 10時～11時30分	11月7日(木) 10時～11時30分	「みんなで散歩」	
	12月12日(木) 10時～11時30分	12月5日(木) 10時～11時30分	12月4日(水) 10時～11時30分	「クリスマス・パーティー」	
	平成4年2月20日(木) 阿知須町公民館				「こんな時どうする？」 スライド上映
	13時30分～15時				

尾上孝子さんに 法務大臣感謝状

法務大臣からこのほど阿知須町更生保護婦人会会長尾上孝子さんへ北祝・茶華道教授に法務大臣から感謝状が贈られました。



昭和三十八年に更生保護婦人会（現在会員六十一人）に

平海武二さんには 県警本部長から

入会、五十五年から現在まで会長を務め、再犯防止の更生事業に功績があったことに対するものです。

本町小古郷西の平海武二さん(六〇)―漁業―はこのほど山



消防関係表彰

口県警察本部から本部長賞を受けられました。約二十年間少年相談員として青少年の非行防止と健全育成に尽力されたことに対しての表彰で、「思いがけない荣誉です。これを機により一層努力し、青少年の非行防止に尽していきたい」とのこと。

▽洪木保俊第一分団長(六〇、寺河内) 消防庁長官永年勤続功労章
▽石田義香第一副分団長(五四、浜) 県知事永年勤続功労章

県消防協会長現場功績章

▽長尾正一第二分団長(五六、河内) 県消防協会長功労章
▽阿知須町婦人防火クラブ 県消防協会長表彰(消防協力者団体表彰)
▽阿知須町消防団 県知事筆頭賞



洪木さん



長尾さん



石田さん

児童手当は 現況届けを

児童手当を受けている人は児童の養育状況の確認のために毎年六月「現況届」を提出することになっています。受給資格があっても、現況届を提出しないと六月以降の給付が受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。

届け出用紙は各地区の民生児童委員さんを通じてお届けします。
受け付け、問い合わせ先は町住民課福祉係(☎⑥四一一二)です。

②老人医療受給者証

七十歳以上(一定の障害のある人は六十五歳以上)の人が持つておられる老人医療受給者証は、五年に一度更新しなければなりません。該当者には役場からお知らせしますので期限内に手続きをされますように。
更新手続きに必要なものは老人医療受給者証、健康手帳、健康保険証、印鑑。
問い合わせは①②とも町保健衛生課国民健康保険係(☎⑥四一一三)へ。

公民館だより



町内オープンバレーボール大会

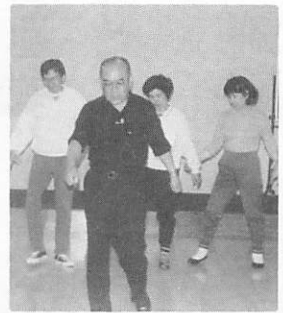
集まれヤング諸君！ 青年教室 企画運営はみんなの手で



▲ 前回の青年教室

町公民館では未婚の若い男女（高校生を除く）を対象に青年教室を開きます。
この教室は「何かやりたい、いろいろな人に出会いたい」をテーマに自分達で活動のメニューを企画し、運営していきます。たとえば、イベントをしたい、町の発展に関心がある若者など集合。
▽日時 六月二十六日（水）午後七時から

受講生が自主活動
レクリエーション講習会
町子連（大沢義雄会長）ではレクリエーション指導者の養成のため、河田健雄・山野井隆の両氏（県の一級指導者）を講師に四回の講習会を開きました。
講習会には毎回約五十人が参加し、ゲーム、ソング、クラフト、フォークダンスなどを受講、会場は熱気につまれていました。
また、レクリエーションを通して参加者に仲間意識が生まれ、引き続き毎月一回、自主的な



活動を行うことになりました。レクリエーションに興味のある人、また指導者として活動したい人、どなたでもご参加ください。
くわしいことは、町公民館内町子連事務局（☎二〇二二）に問い合わせください。

県生涯学習発表会
本町から4点出品
県下各地の公民館活動（生涯学習）の成果を一堂に集めて、生涯学習発表会が開催されます。本町の公民館利用者からは、松浦正勝さん（砂一）倉光一枝さん（岩前）磯崎秀子さん（縄南）喜多川満壽美さん（沖の原）の四人が出品されます。
また、初日には芸能発表会、県特産の農・水産物の特産品フェアも開かれます。
日程は次のとおりです。



▽場所 阿知須町公民館
▽問い合わせ先 社会教育課（☎二〇二二）四八九二
なお、詳しい内容については、後日、各戸に配布しますのでご覧ください。
古川修さんに体育功労賞
管内体育指導委員
防府教育事務所管内体育指導委員連絡協議会の総会が五月二十五日、秋芳町体育センターで開催されました。席上、古川修さん（三・野口・自営業）に管内体育指導委員体育功労賞が授与されました。
古川さんは本町の体育指導委員となつて六年、サッカースポーツの指導者でもあります。

公民館 使用団体 ③

さつき会（籐手芸）

毎月二回、タライと籐を持って、近所のおばあちゃんといっしょに公民館へ。
二年前、幼稚園のバザーで始めたのがきっかけでしたが、今では、七十歳に近いおばあちゃんを先頭に、みんながんばっています。
初めはまっすぐに上げようと思つても、内に入ったり、外に出たりで「先生」と呼び、次は三本縄編と言われてもピンとこず、また先生を呼ぶことさえ



さいです。
しかし、今では「次、何編むの」「レターラック」「私は親子バスケット」と様々。先生からも「はい、きれいですよ」と言われ、ほっとしニマリ。楽しい一日です。
ただ今年生徒さん募集中年齢制限はありません。
せん。お待ちしています。
▽練習日 毎月第一、三木曜日 午前十時～午後三時
▽会費 一回 千円
▽連絡先 香川桂子（小山） ☎一四六二六

▽期間 六月十五日（土）～六月三十日（日）午前九時～午後五時三十分（ただし、月曜日は休館）

▽場所 県政資料館（旧県庁）

各種大会の成績

▽高齢者ゲートボール大会（5/15、町・町教委主催）
○決勝トーナメント

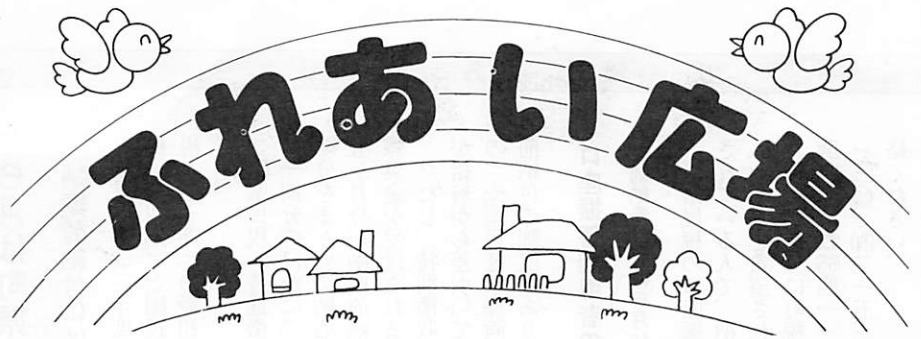
砂郷B	18	砂郷A	7
砂郷	17	赤栄ク	15
B	18	縄田B	19
10	17	鴨生原	17
13	13	寺河内	10

○3位決定戦

寺河内	9
赤栄ク	25

▽町内オープンバレーボール大会（5/19、町体協主催）
○男子の部①町役場②飛沖③パドミントン
○女子の部①同仁病院②飛沖③共立病院

宇部市民教養講座 講師の変更
六月二十日（木）当初予定の平野次郎氏の講演は、都合により持田直武氏に変更されました。
☆図書室へのご芳志
中野真琴さん（縄北）から図書を寄贈していただきました。



「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など町企画課（有線二一四四）へお寄せください。



井関小学校長として着任
宮内英典さん

四月の異動で下関市から本町へ。校長に栄進されての赴任でおめでとございます。前任地の下関市熊野小学校では教頭でした。昭和三十八年四月に教員となり、本年で二十八年を迎えました。これまでは下関教育事務所管内（註）下関市、

豊浦町、豊田町、豊北町、菊川町）の小学校を回りましたが、管外に出たのは初めてです。阿知須の印象はどうですか

「初めて井関小学校へ着いた時のまわりの景色をみて『空が広いなあ』というのが第一印象でした。『空が広い』ということは『夢』や『希望』がいっぱい」と



井関小学校の印象は「子どもは素直でした」

「子どもは素直でした」。井関小学校の印象は「子どもは素直でした」。井関小学校の印象は「子どもは素直でした」。

「子どもは素直でした」。井関小学校の印象は「子どもは素直でした」。

短歌

松尾 君代

卒業して会ふこともなき六〇年月に写してと言ふこと有るなら

藤重 幾代

サトウハチローの色紙掛けあるみ住居に雑談しつつ和みつつ居

り 渡辺 宮子

握る手をふり払ふごとと大急ぎに黄泉にたつ母指より冷えまし

砂村 ヤス子

山菜を煮て若き母思ひおりキャラフキの上手な人でありしを

中本 幸枝

川霧のたちこめ十六日朝白くかげりし月の如き陽かかる

松重 三次

葉の花は実に変りゆく畦に立ち誰も知らない昼の月見る

三住 清子

わが父は母の写真を手を持ちて笑つてないで手伝ひしろよ

宮原 ツネ

篝火の鶴匠のはげむ宵となり小舟浮ばせ鶴飼たのしむ

村田 ウメノ

端午には男児に生まれて貰とばれのばりの数かず青空高く



〈町へ〉

◇広報送料▽大平国生さん（山口市嘉川原条東）▽縄田健一さん（宇部市小串八一三―四）◇寄付▽青木則馬さん（宇部市東



（五月二十五日受付分まで）出生（おすこやかに）子の名 続柄親の名月日住所

蔵谷優伎長男 康史 4・24 飛石

生かしさらに発展させたい。具体的には地域の人と連携をもつて、開かれた学校、地域の中の学校にしていきたいと考えています」

「常にか誠実」ということを心がけています」

五月から住民票も阿知須に移し、町内浜で单身生活。落ち着いたら町内を自転車回ってみたいとのこと。

趣味は幅広いが、特に小植物の鉢物の手入れをすること。家族は下関市に奥さんと娘さん三人。

武永靖弘三男 計介 4・30 東

死亡（ご冥福をお祈りします）氏名 死月日 年齢 住所

長田富美子	5・1	65	小東
土井 愛子	5・4	69	砂三
三浦 高男	5・5	79	縄北
下河 誠	5・15	67	岩前
藤重 春人	5・15	82	小西

町職員の異動

町役場では五月一日付けで一部職員を異動。（）は旧▽字部・阿知須公共下水道組合へ派遣 江口力（建設課下水道係）、香川美広（建設課都市計画係兼下水道係）

▽新採 教育委員会総務課学校教育係 中村万里子

役場のまど

▽役場へ外部から電話をかけられたとき、職員が「役場です」とか「〇〇課です」とかいつて対応することがあります。しかし、転送した電話も「役場です」ということがあるので変に思われるかもしれません。実は庁内電話はN T Tと有線放送の電話器を共用しているためです。しかもN T T線は五回線あり、話中でない回線へ。有線放送電話は各課や部屋へ直接かかります。それらを転送したり、庁内からのものなどさまざまにかかってきます。だから職員が受話器を手にする時点ではどこからのものか分かりません。そんな訳で変なところはお許しを願います。

共用の結果①電話器が半分で済む②机の上も電話器が場をとらない③有線電話の転送ができる（外から間違っかけてもかけ直しをしなくてよい）④交換手がいらぬなどの利点があります。

それに、通話の記録装置もあり、どの電話器から何番へ、いつ、何秒間かけた。その料金はいくらというのが全部記録されます。したがって、私用電話をかけても判ります。職員は私用は公衆電話を使っているのです。

きえちゃん ハイ



「1歳になりました」
山信 貴恵ちゃん (杖川)
(平成2年5月12日 生まれ)
山信 正典・睦子さん長女

おしらせ

6月は町県民税

納期前納付には報奨金

六月は平成三年度の町県民税(年四期)と国民健康保険税(年十期)の最初の納付月です。

町県民税(普通徴収のみ)は一期分のほかに二、三、四期分をまとめて納めると七・五か月分が納期前納付として報奨金を受けられます。

ただし、特別徴収(事業所が給料から差引いて納めるもの)や国民健康保険税は納期前納付の制度はありません。

口座振替利用者の

前納希望者は6月19日までに

町県民税の口座振替を利用して
されている人で、納期前納付
(前納)を希望される人は六
月十九日までに町税務課賦課
徴収係(☎四一四、内線
一三〇、(内二二五三)へご連
絡ください。

昨年以前に前納を申し込ま

へお納めください。
固定税の免税点が引き上げ
平成三年度から固定資産
税の免税点が引き上げられま
した。本年度から新たに非課
税になる人もおられます。
詳しくは町税務課まで。

はかりの定期検査

7月1日役場車庫

れた人は本年度も前納として
取り扱わせていただきます。
取りやめる場合はご連絡を。
また、現金で前納を希望さ
れる人は、六月中旬に配られ
る「全期納付書」を持って、
六月十七日から七月一日の間
に町内の金融機関か町出納室

くらしを考える一日教室

県消費生活センターでは消
費者を対象に「くらしを考え
る一日教室」を開いています。
時間は午前十時から正午ま
で、期日とテーマは別表のと
おり。

定員は八十人。

申し込みは県消費生活セン
ター(山口市葵二丁目六一二
☎〇八三九〇九九九)か町
企画課へ。受け付けは開催日

献血にご協力を

6月20日午前9時から
体育センター前

絵入りががき4種

暑中見舞ががきもめる

阿知須郵便局ではくじ付き
暑中見舞用郵便ががき

開催月日	テーマ
6月19日	クリーニングの知識
7月17日	くらしと法律
8月21日	食品添加物の知識
9月18日	最近の家電製品
10月9日	くらしのマナー
11月20日	ビールの話しあれこれ

国の税務職員

国税庁では税務職員(税務
大学校普通科研修生)を募集
しています。

今年度は三年に一度の計量器
の定期検査の年です。
取り引きや証明に使用する
計量器「はかり」は、定期的
に検査を受けることが義務づ
けられています。特に新しく
始められた店や事業所はぜひ
検査を受けられますように。
▽日時 七月一日午前十時か

の三週間前からです。

めーる”を売っています。
種類は無地のものと絵入り
(高原の風・潮風・グラジオ
ラス・清流)の五種類。価格
はいずれも四十一円、抽せん
日は八月二十五日です。

心身障害児巡回相談

県教育研修所は医学・教育
・心理学の専門家による心身
障害児の就学相談を行います。
対象は心身に障害のある就
学前の幼児とその保護者、教
員、保母。会場は六月二十七

日が小野田市勤労青少年ホー
ム。七月十一日と十六日が山
口県教育研修所。問い合わせ
は山口市宮島町六一三☎〇八
三九〇六六七三の同研修所

町民カレンダー 6月

(役場
公民館
体育センター)

12	栄養教室(公、前9時半)	17	ソフトバレーボール教室(体、後7時)
13	三種混合(役、後1時半)	18	婦人学級(公、前9時半) 大腸がん検診(役、前9時) 家庭婦人バドミントン教室(体、後1時半)
14	妊婦教室(役、前9時半) 家庭婦人バドミントン教室(体、後1時半)	19	大腸がん検診(役、前9時から正午まで) 心配ごと相談(社会福祉センター、前10時) 献血(体育センター前、前9時)
15	けん玉教室(公、後3時)	20	妊婦教室(役、前9時半) 日本脳炎(役、後1時半) 同和教育研修会(公、後2時) 家庭婦人バドミントン教室(体、後1時半)
16	けん玉教室(公、後3時)	21	けん玉教室(公、後3時)
17	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	22	ソフトバレーボール教室(体、後7時) 親子読書会(公、前10時) 町子連会長研修会(公、前10時)
18	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	23	高血圧教室(公、前9時半) 家庭婦人バドミントン教室(体、後1時半)
19	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	24	青年教室(公、後7時)
20	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	25	機能訓練(公、前10時)
21	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	26	妊婦教室(役、前9時半) 家庭婦人バドミントン教室(体、後1時半)
22	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	27	けん玉教室(公、後3時)
23	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	28	町母親クラブ大会(健康文化センター、前10時) ソフトバレーボール教室(体、後7時)
24	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	29	納税
25	ソフトバレーボール教室(体、後7時)	30	町県民税
26	ソフトバレーボール教室(体、後7時)		国保税

人の動き
住民登録 (平成3年5月31日 現在) 人口… 8,282人 (男… 3,837人) (女… 4,445人) 世帯… 2,489 平成2年国勢調査 (人口… 8,385人) (世帯… 2,419)
5月の動き
出生… 3人 死亡… 5人 転入… 16人 転出… 25人